

平成 21 年 4 月 9 日

各 位

会 社 名：日本エンタープライズ株式会社  
代表者の役職名：代表取締役社長 植田勝典  
(コード番号 4829 東証第二部)  
問合せ先責任者：常務取締役管理本部長 田中 勝  
T E L : 0 3 - 5 7 7 4 - 5 7 3 0

## 子会社出資金の評価損計上に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 4 月 9 日開催の取締役会において、当社が保有する子会社出資金の評価損を計上することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 子会社出資金評価損の内容

当社の連結子会社である北京業主行網絡科技有限公司は、中国におけるコンテンツ配信事業に要する「ICP（インターネット・コンテンツ・プロバイダー）ライセンス」保有企業として、コンテンツ事業の中核を担っております。

しかしながら、早期の市場化を見込んでいた第 3 世代携帯電話（3G）の立ち遅れ、また、現行の第 2 世代携帯電話においても、サービスの健全性向上を目的とした携帯通信キャリアの政策等の影響から損失計上が続いておりました。

現況においては、コスト削減施策も奏効し月次黒字化を実現しているものの、急速な成長性を見込むまでには至っておらず、直ちに累損が解消できるとは言い難い状況から、誠に遺憾ながら、当期において同社の取得価額（160 百万円）に対する評価損（見込額 98 百万円）を特別損失として計上することといたしました。

※今後においては、遅れていた中国携帯通信キャリアに対する 3G ライセンスの発給が平成 21 年 1 月に実施されたことから、3G 向けのコンテンツ市場が拡大していくことが見込まれます。携帯先進国である日系の ICP ライセンス保有企業としての優位性を発揮し、中国 3G コンテンツ市場発展の牽引役となるべく、事業を推進してまいります。

#### 2. 子会社の概要

- (1) 商 号 北京業主行網絡科技有限公司
- (2) 設 立 平成 16 年 3 月
- (3) 本社所在地 中華人民共和国 北京市石景山区実興東街 11 号楼北楼三層 301 室
- (4) 代 表 者 顔兵
- (5) 資 本 金 1,000 万人民元
- (6) 株 主 日本エンタープライズ株式会社 100%

#### 3. 業績に与える影響

平成 21 年 5 月期において、子会社出資金評価損として 98 百万円を特別損失にて計上する見込みであります。

なお、連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上